

1 学期終業式式辞

おはようございます。暑い日が続いていますが今年からこうしてエアコンの入った中で終業式ができることは当たり前のことではありません。お金を出していただいた町や教育委員会の皆様、学校のために一所懸命に工事をしてくださった業者の皆様にみんなで感謝し、これからもその気持ちを忘れずに大切に使っていきましょう。

さて、今日は1学期の終業式です。学年によって日数は違いますが約70日登校しました。

1年生は、教科担任制、定期テスト、部活動等、初めてのことが多い中、授業や行事、日々の取組をとおして一步一步、着実に成長しているなど感じています。

2年生は、授業も難しくなる中、自分たちで考え工夫し、できることが増えてきていると思います。部活動で3年生と一緒に中心メンバーとして活躍した人もいました。

3年生は、最高学年として生徒会活動や部活動で他学年を引っ張ってくれました。修学旅行では、時間をしっかりと守り、ペンションや周りの人に感謝の思いを持つことができ、元気で楽しい3日間を過ごすことができました。文化発表会の合唱、体育大会のブロック演技での頑張りを今から楽しみにしています。

また、先日行われた、綴喜大会では、全ての部の応援に行きました。

大会では、普段からみなさんに大切にしてほしいと話している、嬉しい時や仲間を励ますときの「笑顔（スマイル）」、困難なことにもあきらめず粘り強く「挑戦する」気持ち、相手の立場や思いを考えて、状況に応じた声掛けや態度のできる「思いやりと心遣い」が試合の中にいっぱい詰め込まれていました。

バレー、バスケットボール、ソフトテニス、どの試合でも、ミスをした選手に周りの選手やベンチからの励ましの声掛けがありました。「大丈夫、失敗してもいいし普段どおり思いっきりやれば、みんないるし」と言う声掛けどおり、前向きに挑戦し、強気に攻め、得点に結びつけた

シーンをたくさん見ることができました。仲間の励まし声かけや思いやりが、大きな効果があった場面でした。

皆さん、普段の学校生活でも「相手をけなしたり、後ろ向きの気持ちにさせるのではなく、相手の立場や状況に寄り添い、思いやり、勇気づける」そんな声かけをどんどん広めていって欲しいと思います。それが、「スマイル 250」の学校につながると思っています。

残念ながら負けてしまい引退を迎えた3年生、お疲れ様でした。「勝って嬉しい」こと、「負けて悔しい」こと、どちらも大切な経験であり、みんなが仲間と力を合わせて乗り越え、時にはうまくいかず失敗してしまった日々はかけがえのない経験として人生の宝物になることと思います。新たな目標に向かって夏休みを有意義に過ごしてください。

また、夏休み中に山城大会・府の大会や吹奏楽コンクールに参加する人、外部チームや団体の大会やイベントに参加する人は、今までの自分を超えられるようベストを尽くしてください。

吹奏楽部はこのあと壮行会がありますが、京都府のコンクールでは1年から3年の心が一つになった素晴らしい演奏を聞けるのを楽しみにしています。あと2週間、1日1日を大切にして練習に励んでください。ここにいるみんなで応援しています。

本日は、みなさんに通知表が渡されます。1学期の各教科でできたこと、できなかったことを振り返り、その原因や改善するためには具体的に何をしていけばいいのか等を考えてください。2学期に頑張ることや目標にしたいことを具体化するきっかけにしてほしいと思います。通知表を見て、これからもっともっと、成長していくための手がかりを探してほしいと思います。

さあ、明日からは夏休みです。皆さんには、有意義で充実した夏休みにしてほしいと思います。

「自分で考えた目標を決め、その達成に向けて毎日少しずつ粘り強く取り組む」そんな毎日にしてほしいと思います。

3年生にとっては、卒業後の希望進路実現に向けて大切な準備期間であり、1・2年生にとっても、1学期の学習を振り返り、2学期に向けての準備をする期間です。部活動にも積極的に取り組むことで意欲を高め、大きく力を伸ばすことの出来る期間です。先輩の思いを受け継ぎ、まずは新人大会をめざしてチームづくりを進めてください。

有意義な夏休みになるように一人一人、自分が何をすべきかをよく考え、1日1日を大切に過ごしましょう。

ここで、2026FIFA ワールドカップで決勝に進出したアルゼンチンのエースストライカー、メッシ選手が「前向きな自分になるため」に心がけている7つのことが新聞に書かれていたので紹介します。

メッシ選手は物事に前向きに取り組むために、「自分にはないものを嘆かない」、「できることを伸ばす」、「人と比べすぎない」、「地味な努力を続ける」、「周りの声に流されない」、「結果が出なくてもやめない」、「自分の強みを信じる」という7つの事をいつも心がけているそうです。一つ一つが深みのある言葉ですね。

長い夏休みの間に皆さんも自分の強みとは何か、自分のできることは何か、自信のあることを持てるように地道な努力を続けて行ってほしいなと改めて考えさせられました。参考にしてもらえたらと思い紹介しました。一度聞いただけでは覚えられないと思うので今日配布する「学校便り」にも載せましたので見ておいてください。

最後になりますが、1学期の間、先生も毎日みなさんが頑張っている姿やみんなの笑顔（スマイル）からたくさん力をもらい、勇気づけられ、多くの感動をもらいました。どの先生も同じ気持ちだと思います。本当にありがとうございました。

それでは、みなさん一人一人にとって、楽しく有意義で宝物がいっぱいみつけれられるような夏休みになることを願っています。くれぐれも健康と安全に注意した生活を送ってください。

2学期の始業式でみんなの元気な笑顔（スマイル）に会えることを楽しみにしています。以上で校長先生からの話を終わります。長くなりましたが、しっかりと話を聞いてくれてありがとうございました。